

日本東アジア実学研究会

2022 年度国内大会

開催日:2022 年 7 月 23 日(土) 10:00～

開催方法:Zoomによるオンライン開催

総合司会 島田雄一郎 (大島商船高専)

●開会挨拶・進行方法の確認

10:00 開会挨拶 片岡龍 (日本東アジア実学研究会会長 東北大学大学院教授)
進行方法の確認 島田雄一郎

●基調講演

10:10～11:10 服部英二 (本研究会会員 元ユネスコ事務局長官房特別参与)
「メシア思想と覇権主義ーキエフ・ルーシから八紘一字までー」
11:20～12:00 質疑応答 (10分休憩後)

●昼食休憩

12:00～13:00

●個別研究報告 持ち時間 30分 (※目安:発表時間 20分 質疑 10分)

二部屋開催の予定

※Room01

13:00～13:30 崔雪萍 (東北大学大学院)
「「草木」における「観念の世界」の構築と養生法 一万里集九の『梅花無尽蔵』をめぐって」
13:30～14:00 賈光佐 (東北大学大学院)
「独立性易の「一息」論及びその日本医学への影響について」
14:00～14:30 郭旻錫 (京都大学大学院)
「否定性としての「天命之性」と「創造的主体」の模索ー朴鍾鴻哲学の主体論」
14:30～15:00 田中豊 (関西学院大学)
「中江兆民はルソーの「自然」(nature)を如何に理解したか？」

※Room02

13：00～13：30 樊传燊（東北大学大学院）

「幕末における修養思想—山口菅山を中心として—」

13：30～14：00 呉佩遙（東北大学大学院）

「日露戦争後の「人格」と「信仰」——「仏陀」の歴史性と超越性をめぐって」

14：00～14：30 高城健人（京都大学大学院）

「19世紀後半から20世紀前半の朝鮮半島における民主主義談論について」

●総会

15：00～ 新役員あいさつ、新プロジェクト紹介、会費変更の決議など

●懇親会

総会終了後 発表者を囲んでの意見交流

※2部屋制（Room1、Room2）で行う予定ですが、参加人数によっては1部屋（Room1）のみで行います。

【参加申込方法】

下記の URL か QR コードよりお申し込みください（申し込み期日：7/3まで）。お申し込みいただいたメールアドレス宛に2022年7月中旬までに大会用の Zoom リンク・ID をお送りします。

参加申込フォーム：

<https://docs.google.com/forms/d/1wE5692WAFuhulKxnBazyct4bI1uwpcL9ilx59TgYSg/edit>



※ご不明な点は、国内大会準備委員会担当の島田までお問い合わせください。

【連絡先】

島田雄一郎（大島商船高等専門学校）

E-mail：shimada@oshima-k.ac.jp